

東京砂利鉄道跡コース

～ロマンあふれるヒストリーロード～

ちょっと実行、ずっと健康。



東京都健康づくり推進キャラクターケンコウデスカマン

特徴

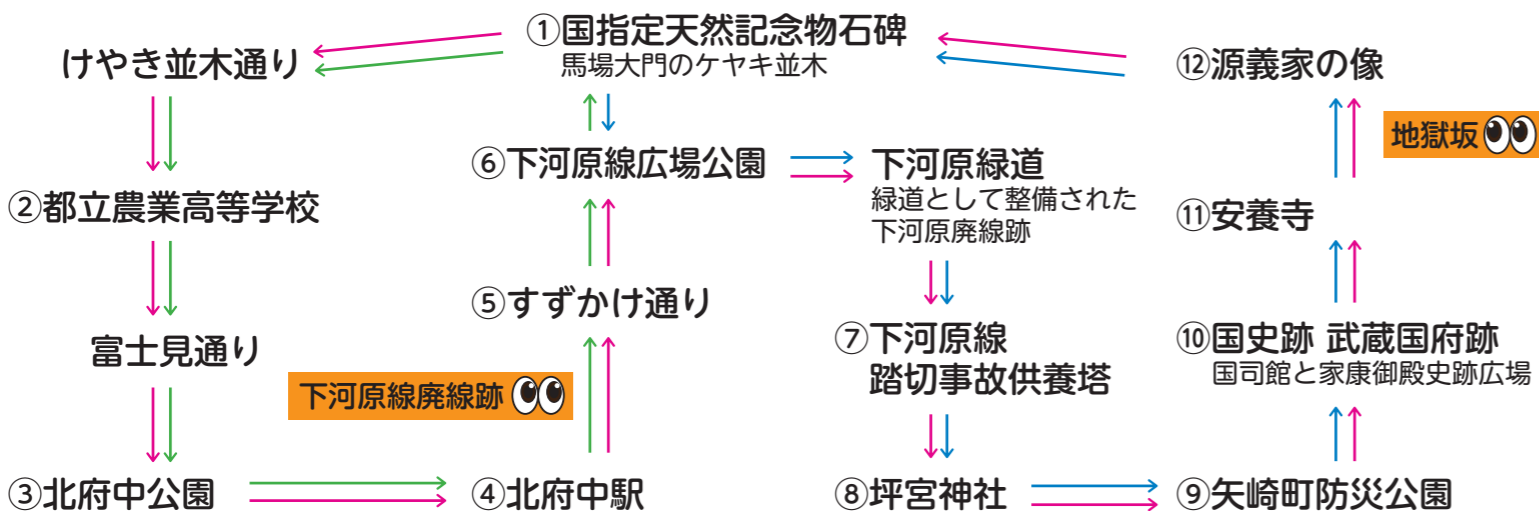
府中市の中心であるけやき並木からはじまり、坪宮神社をめぐるコース。昔の鉄道跡を散策しながら、歴史を感じることができます。

メインコース

ショートコース①

ショートコース②

スタート&ゴール



南北約500mにわたる並木は馬場大門のケヤキ並木といい、大正13年、国の天然記念物に指定されている。



今日も国鉄下河原線の一部は北府中駅構内で生きている。



昔、国鉄下河原線があった証拠



1976年に廃線した下河原線の跡地を利用している。駅のホームを模した細長い公園にレールが敷かれ、ホームと駅名標のモニュメントがある。



長い鉄道の歴史に起きた悲しい事故を事実として記録して留めておくように建てられた。安全性向上に向けて重要な教訓となる。



大國魂神社の境外摂社 例大祭(5月5日)で御旅所への神輿渡御の際に奉幣を献ずる式は現在でも行われている。



子供達の遊び場となったことを記念した像。軌道敷の跡地は市民の憩いの場となっている。



国司館跡(飛鳥時代から奈良時代前期)と徳川将軍家の府中御殿跡(安土桃山時代から江戸時代前期)が発掘された歴史を象徴する史跡



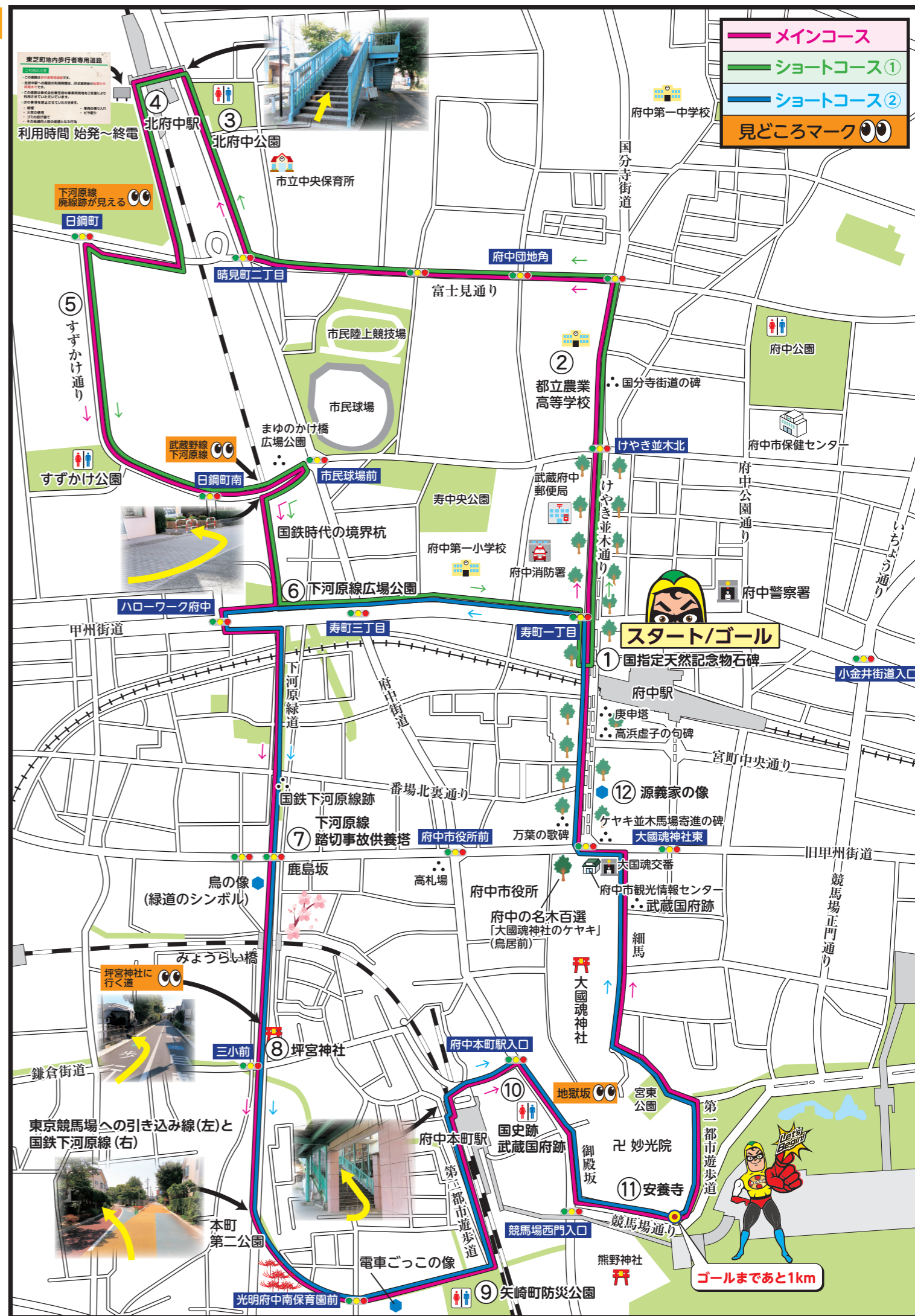
別名を「暗闇坂」という。坂道の薄暗い状態から由来していると伝えられている。



父 頼義とともに乱を鎮め、けやきの苗1000本を大國魂神社に奉納したことが、馬場大門のケヤキ並木のはじまりと伝えられている。

コース	距離	歩数	時間	消費カロリー
メインコース (赤ライン)	6.4km	9143歩	96分	288kcal
ショートコース① (緑ライン)	3.5km	5000歩	53分	159kcal
ショートコース② (青ライン)	4.0km	5714歩	60分	180kcal

※歩数は1歩=70cmで算出 所要時間は時速4km/hで算出 消費カロリーはウォーキング10分=30kcalで算出(体重60kg、歩幅70cmの場合)



ゴールまであと1km